

# さくら

やさしく かしく たくましく

笑顔かがやく城西の子

学校だより R4. 10. 5

宇都宮市立城山西小学校 市川 文人



ホームページ QRコード

## 地域合同運動会を開催！

9月17日(土)、晴天の下、地域合同運動会を開催いたしました。コロナ禍の中の開催でしたが、今年は、3年ぶりに「みのりの秋」と「ゲート通しゲーム」の2種目が復活し、地域の皆様・保護者の皆様も競技に参加され、大いに盛り上げていただきました。

当日を迎えるまで、6年生は、小学校生活最後の地域合同運動会を最高の思い出の舞台にしようと、すばらしいリーダーシップを発揮し、見事にチームをまとめ上げました。特に、伝統の応援合戦には、7月から多くの時間をかけ情熱を注いできました。また、6年生の熱い思いに応えようと、下級生もしっかりと呼吸を合わせ全力で練習を重ねる中で、「兄弟のような強い絆」で結ばれながら本番を迎えました。

当日は10種目に縮小しての実施となりましたが、スローガンのとおり、勝利のゴールを目指して精一杯「走り・跳び・舞う」子供たちの姿に、心から感動しました。また、保護者の皆様には、係の仕事から後片付けに至るまで多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。

この大成功の地域合同運動会を明日への希望に変え、新たな挑戦を開始してまいります。



徒競走



障害物競走



それいけ だるまちゃん



つなげ バルーン競走



みのりの秋



応援合戦



城西ハリケーン



木霊・歌う・笑う



ゲート通しゲーム



全校リレー【下学年】



全校リレー【上学年】



優勝は白組

## トピックス

### いちご一会とちぎ国体

10月3日(月)、4～6年生が、「いちご一会とちぎ国体」のバスケットボールを観戦しました。

選手たちの高い技術と迫力ある攻防を間近で見ることができ、子供たちの表情は真剣そのものでした。

また、応援グッズを手に、本県チームだけでなく相手チームへも温かな拍手と声援を送っていました。

### 邦楽フェスティバルに向けて

10月10日(月・祝日)開催の「学生邦楽フェスティバル」への3年ぶりの参加に向け、5・6年生が、熱心に練習を重ねています。

今年の演奏曲は、「となりのトトロ」「いつも何度でも」の2曲を予定しています。

保護者の皆様の協力を、何卒、よろしくお願いいたします。

### 総合訪問

10月31日(月)に、「総合訪問」が実施されます。総合訪問は、4年に1回行われ、市教育長を始め多数の指導者が本校を訪問し、学校運営や授業について、意見交換をしたり助言をいただいたりします。

当日は、子供たちが生き生きと活動する様子を見ていただこうと思います。

## 第2回 地域協議会

9月30日(金)に「第2回地域協議会」を開催し、北條将彦会長を中心に、学校運営の状況や児童募集等について、種々協議いたしました。



10月3日(月)開始の令和5年度児童募集についての話し合いでは、「児童募集ポスター」の掲示箇所について、活発な意見交換がなされ、市民センターを始め図書館や資料館などの公共施設、幼稚園・保育園、スーパーやコンビニ、各医療機関等、人の往来が多く目立つ場所を92箇所選定し、掲示を依頼することにいたしました。

依頼担当者を決める場面でも、委員の皆様が進んで引き受けてくださり、円滑に担当者が決まりました。

今後、10月中を目安に、児童募集ポスターの掲示を進めてまいります。  
なお、令和5年度 児童募集の内容は、以下の通りとなります。

### 令和5年度 児童募集

- 1 募集期間…令和 4年10月 3日(月)～ 令和 5年 1月13日(金)
- 2 募集人数…下記のとおり

#### 【令和5年度の募集人数】

**1年生 10名程度、2年生4名程度、4年生4名程度、5年生2名程度**

※ 3・6年生の募集はありません。

※ 各学年の募集定員は20人となっています。定員を超えた場合は、抽選となります。

#### 児童募集ポスター



兄弟関係は、指定校変更の枠組みで入学できますが、その他は、小規模特認校の申請が必要です。  
なお、今年度兄弟が卒業してしまう場合は、弟や妹であっても、新たに小規模特認校の申請手続きが必要になりますのでご注意ください。ご不明な点がございましたら、学校までお問い合わせください。

## 稲刈り

9月28日(水)、秋晴れの下、なかよし田んぼで「稲刈り」を実施しました。

5月の「田植え」では、「元気に育ってね。」「おいしいお米になってね。」などの願いを込め丁寧に植えた苗が、140日の時を経て立派に成長し、子供たちの目の前には黄金色の稲穂が広がりました。

コロナ対策のため、二学年ずつ三段階に分けての実施となりましたが、多数の保護者の方々にお手伝いをしていただき、低学年の児童も、怪我なく安全に稲を刈ることができました。

1年生の稲刈りでは、保護者の方が児童の横で「じょうずじょうず、その調子。」と、優しく声を掛けていて、その声を励みに一生懸命稲を刈る1年生の姿に、微笑ましさを感じました。



また、最後の仕上げは5・6年生が担当しました。慣れた手つきで手際よく刈り、大量に残っていた稲を、すべて刈り取ることができました。機械の助けを借りずに稲刈りを完結させた時の子供たちの満面の笑みは、とても印象的でした。

長期間、田の管理をしてくださった北條誠様、脱穀・乾燥の作業をくださった北條将彦様、当日、児童の支援をくださった駒場靖史様を始め施設事業部の皆様、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

## 履き物を揃える

はきものをそろえると 心もそろう  
心がそろうと はきものもそろう  
ぬぐとくに そろえておくと 心がみだれない  
だれかが みだしておいたら だまってそろえておいてあげよう  
そうすればきっと せかいじゅうの人の心も そろうでしょう

左に示したのは、長野県円福寺、藤本幸邦さんの詩です。  
心に沁みる詩で、本校の下足置き場に、長年、掲示してあります。  
改めて心掛けたいと感じています。

